

調査・研修等計画届出書

令和 5 年 10 月 2 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮 蘭 伸 仁

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 5 年 10 月 11 日から 10 月 13 日まで（2泊3日）	
調査先・研修名	青森県八戸市周辺視察	
会場名（会場所在地）	岩手県洋野村視察・岩手県田村視察 青森県八戸市美術館視察・青森県おいらせ町視察	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	岩手県洋野村視察 ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて 岩手県野田村視察 ・野田村復興展示室 青森県八戸市美術館視察 ・学校、企業などの連携と効果、アートを通じてのまちづくり、イベント等における市民の反応 青森県おいらせ町視察 ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて	
議長名の依頼	要 ・ ☐ 不要	依頼先（名称）
同行者名	富田 宗一・小澤 勝・西本 潤・三木 雪実・宮蘭 伸仁・ 高島 淳・朝井 賢次・山内 精一郎・黒柳 知世・ 颯田 李央	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 5 年 10 月 20 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮 菌 伸 仁

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 5 年 10 月 11 日から 10 月 13 日まで（2泊3日）
調査先・研修名	青森県八戸市周辺視察
会場名（会場所在地）	岩手県洋野村視察・岩手県田村視察 青森県八戸市美術館視察・青森県おいらせ町視察
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	岩手県洋野村視察 ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて 岩手県野田村視察 ・野田村復興展示室 青森県八戸市美術館視察 ・学校、企業などの連携と効果、アートを通じてのまちづくり、イベント等における市民の反応 青森県おいらせ町視察 ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
岩手県洋野村視察 ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて ソフト面 避難所 解説状況 11 か所開設 公共施設 10 か所・民間 1 か所 自主防災組織設立 6 団体が結成 消防団・婦人消防協力隊の結成 ハード面 防潮堤の設置 情報伝達手段の確立 通信体制・停電・燃料・食料・災害物資の準備が必要	

「岩手県野田村視察

・野田村復興展示室」

避難所 11 か所 4 か月間開設

災害対策本部の設置・村職員・消防団等の連携がひつよう

「青森県八戸市美術館視察

・学校、企業などの連携と効果、アートを通じてのまちづくり、イベント等における市民の反応」

人とまちを育む美術館を目指して建設

「青森県おいらせ町視察

・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて」

避難所開設 10 か所 21 日開設

重傷者 1 名、軽傷者 2 名

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

「岩手県洋野村視察

・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて」

津波の経験があり死亡者・行方不明者が 0 であった。よって復興が早かった。

国の防災基本計画は指針がほとんど

「青森県八戸市美術館視察

・学校、企業などの連携と効果、アートを通じてのまちづくり、イベント等における市民の反応

展示・調査研究・収集保存の「美術館」が担う基本的な役割に、人々が互いに刺激し合いながら感性を高め、育まれていく共育を担う「アートの学び」と観光や福祉、地域コミュニティなど様々な分野を横断した総合的な文化政策を担う「アートのまちづくり」を加えた、3つの役割融合させた美術館とした。

「青森県おいらせ町視察

・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて」

津波監視カメラの設置

百石道路への避難階段の設置（1号から4号）

松原地区避難階段の設置

明神山防災タワーの設置

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

「岩手県洋野村視察

- ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて」

避難所開設時は公共施設に限らず民間施設も設置できるよう協定が必要

日ごろの訓練予備知識が必要

市独自の防災計画が必要

「岩手県野田村視察

- ・野田村復興展示室」

支援物資の仕分け方

人的支援の振り分け方

「青森県八戸市美術館視察

- ・学校、企業などの連携と効果、アートを通じてのまちづくり、イベント等における市民の反応」

「みる」だけではなく「つかう」をコンセプトとして組み入れている。

「青森県おいらせ町視察

- ・東日本大震災からの復旧・復興の取組みについて」

各地域の特徴に合わせた避難所を設置する必要がある。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
5	名古屋飛行場	飛行機	片道	青森空港	693	km	37,300	円	円
年 10 月 11						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	アパホテル本八戸				0178-73-3000		13,000 円		
備考欄									
青森空港から八戸市内の移動の際はレンタカーを使用する。									

50,300 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
5						km		円	円
年 10 月 12						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	アパホテル本八戸				0178-73-3000		13,000 円		
備考欄									
八戸市内の移動の際はレンタカーを使用する。									

小計 13,000 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
5	青森空港	飛行機	片道	名古屋飛行場	693	km	37,300	円	円
年 10 月 13						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									
八戸市内から青森空港の移動の際はレンタカーを使用する。									

バック等による割引など

小計 37,300 円

22,250 円

宿泊費 合計

交通費 合計

26,000 円

74,600 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)
78,350 円